

日本での人種差別をなくすために

上田染谷丘高等学校 1年 小川泉

取り組むことで達成される目標

4 質の高い教育を
みんなに



8 働きがいも
経済成長も



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



10 人や国の不平等
をなくそう



16 平和と公正を
すべての人に



このテーマにした理由

- ・身近で、この問題に悩んでいる人がいて、多くの人に偏見や差別が起きていることを知ってもらいたいと思ったから。
- ・これからは、他の国の人たちと協力して日本を発展させていくようになると考えられ、どうすればお互いが働きやすい環境を作れるのか考えるきっかけになればいいと思ったから

1.外国人労働者の現状

2022年の外国人労働者数は1,822,725 人で過去最高を記録。

法務省によると2022年6月時点での全在留外国人数は2,661,969 人。そのうち約68%が仕事をしている。

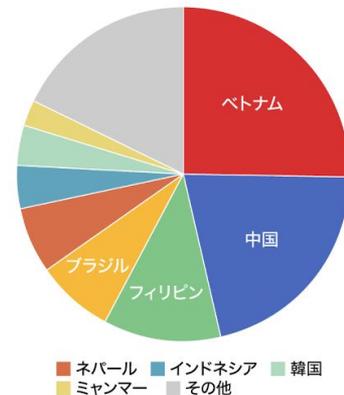
図表1：外国人労働者数と外国人労働者比率



出典：厚生労働省「外国人雇用状況」より筆者作成

年々増加！

国籍別の割合(2022年10月末現在)



厚生労働省調べ

nippon.com

外国人労働者が抱える問題



問題①低賃金

技能実習生失踪の原因は最低賃金違反、契約賃金違反などの違法な低賃金が失踪原因の**約44%**を占めている

問題②過酷な労働環境

技能実習生が働く現場は人材不足の業種。人手不足の現場は、長時間で重労働など**過酷な労働環境にも関わらず低賃金**である場合が多い

問題③コミュニケーションの障害

2019年9月内閣府の「企業の外国人雇用に関する分析」によると、企業に外国人労働者の課題をアンケートしたところ、1位「日本語能力に問題がある」29.5%、2位「日本人社員とのコミュニケーションに不安がある」19.5%と、**コミュニケーションの問題が49%**を占めている。

2.外国にルーツを持つ子どもたちの現状

日本に住んでいても2019年時点で、日本国籍を持たない子どもは日本に約12万人おり、そのうち**約2万人**は、文部科学省の調べで学校に通えていない可能性があると考えられた。

外国人の子どもの就学状況

区分	就学者数		③ 不就学	④ 出国・転居 (予定含む)	⑤ 就学状況 確認できず	計 (人)	全体との差
	①義務教育 諸学校	②外国人 学校等					
小学生相当計	68,237	3,374	399	2,204	5,892	80,106	6,960
中学生相当計	28,133	1,649	231	813	2,766	33,592	3,223
合計	96,370	50,23	630	3017	8,658	113,698	10,183



不就学の可能性があると考えられる外国人の子どもの数

19,471 人

さらに④を加えると **22,488 人**

外国にルーツを持つ子どもたちが抱える問題

問題①日本語習得の困難さ

親の出稼ぎなどに伴い来日する子どもたちは、ある日突然日本に連れてこられるケースが大半であり、全く日本語に触れたことの無い子どもたちが、日本の小学校や中学校に編入することが多い。各自治体ではこのような子どもたちに対し日本語の初期指導を行っているが、その内容は量・質ともに十分ではない。

問題②高校進学の問題

近年は、中学校以上で来日する子どもが増加しており、そうした子どもは来日後 1～2年程度で高校入試を迎えることになるため、1～2年間で日本語を習得し、教科学習も習得し、日本語による入試問題を解くための勉強もしなければならず、漢字だらけの入試問題を解く必要がある高校入試は非常に高いハードルとなっている。

問題③日本の学校文化への適応の難しさ

出身国と日本では価値観や宗教観、学校文化が異なるため、日本社会や日本の学校に馴染むことができないという子どもも少なくない。出身国では当たり前であった習慣が、日本の学校では禁止されていることや、日本人からは奇異の目で見られるということもしばしば起こり、いじめへ発展することも

これらの課題を

どのように解決するか？

①まずは1人ひとりが、相手を思いやり、相手に対して対
等な立場で接する

②外国人への受け入れ体制や支援を整える



具体的に...

- 1.「外国人」と「日本人」という見方で区別せず、同じ日本で暮らす仲間として助け合う
- 2.困った時にすぐ相談できるような環境をつくり、その存在を知ってもらう

互いの違いを理解し合い、誰もが安心して暮らせる
国を目指そう！

